

新春
対談

市社協マスコット
市津地区社協会長
よつばちゃん×泉 敬太郎

支え合い、安心して暮らせる 地域づくりを目指して。

泉 「よつばちゃんよく来てくれました！地区社協会長の泉です。」
 よつば 「初めまして！よつばと申します。本日はヨロシクです！」
 泉 「よつばちゃんの地域福祉に関わる活躍は色んな人からいつも聞いてますよ！でも新型コロナウイルスのせいで最近では出番も少なくなっちゃったんじゃないですか？」
 よつば 「そうですね、以前は沢山のイベントや福祉事業の場にお邪魔してただけで…今日は久々の出番で嬉しいです！」
 泉 「市津地区に住む人々や各団体の活動も制限されて、大勢の人達が閉塞感を感じている状況だけど、もう少しの辛抱！と思いたいですね。みんなで一緒に頑張りましょう！」



今後の展望

よつば 「ところです、そばに大きな川があるけど…鯉も泳いでる！」
 泉 「あれは村田川だよ。この広報紙の名前の由来にもなった川ですよ。寒いのにカモの親子も元気に泳いでるね！」
 よつば 「ホントだ！毎日寒いけどワタシもみならつて頑張らなきゃ！」
 泉 「私も、今年こそは地域のみなが元気になる活動をさらに進めていかなければ、と思っています。地区社協としては、まごの手、いきいきサロン、買い物ツアーなどの活動を通して高齢化問題を地域のみながで解決できるような町にしたいんです。」
 よつば 「地域の困りごとは地域のみながで助け合う、それにはみんなが元氣じゃなきゃね！」
 泉 「よつばちゃん、これからも福祉活動にたくさん協力してね！今日はわざわざ村田川のほとりまで来てもらって、どうもありがとうございます。」
 よつば 「こちらこそアリガトウです！呼ばれればいつでもどこでもお手伝いに伺いますね！」



ゴミ出しに困っている方へ
新しい支援です
令和4年3月より
「市津まごころ収集」
始めます！
(協力員も同時募集しています！)
利用条件:ゴミ出しに困っている方(事前に面談あり)
利用料金:月額300円 「市津まごころ収集」は
利用回数:月6回上限 有償制の
問合せ窓口:市津地区社協 ボランティア支援です
お問い合わせ:電話 0436-37-1235(月曜・水曜10~12時)

市東第一小学校区小域福祉ネットワーク 会長 大塩 順子
「よつばちゃんフードパントリーへの協力」
フードバンク事業開始から5年目を迎えました。10町会すべての町会の皆さまから提供を頂き、昨年を超える315品の食料品が集まりました。皆さまの暖かい心に感謝申し上げます。今回は市原市社会福祉協議会主催の「第1回よつばちゃんフードパントリー」にご寄付をさせて頂きました。子育て家族を中心に配布され残りました食料品は「いちほら生活相談サポートセンター」「こども食堂」に送られ有効に活用されました。



近隣町会から集まったたくさんの寄付食品

市東第二小区小域福祉ネットワーク 会長 石田 陽司
「地域の資源回収と旧市東第二小の除草・剪定作業」
昨年に引き続き、計画された活動がコロナ禍の中で制限され消化されない状況でした。しかし環境整備部会を中心とした今年度の計画は予定通り実行されています。年3回実施する旧市東第二小学校のグラウンド及び校舎周りの除草・剪定作業は、ネットワークの推進委員をはじめ地域の多くの皆様や各種団体・学校のご協力で、良好な環境を維持することができています。又、資源の回収作業に於いても同様で、行政より助成を頂き学校に還元させて頂きました。今後も継続し活動するとともに、地域の諸団体とも協力し地域の維持・発展に協力してまいります。



参加者による校庭での打ち合わせの様子

湿津小学校小域福祉ネットワーク 会長 近藤 敏子
「世代間交流 さつま芋の収穫活動」
緊急事態宣言が解除されたとはいえ、未だ不透明な現実の中、私達も学校も慎重な態勢で「世代間交流事業」を実施しました。5月17日に役員と2年生(78名)の限られた人数で、さつま芋の苗400本を植え、その半年後の11月18日、再び限られた人数での「芋堀」を実施しました。芋畑では大きな芋が続きと掘り出され、豊作を喜ぶ児童の歓声が忘れられません。今後コロナが終息した後、この事業が地域の収穫祭として継続し、多くの皆様方と集える日が来ることを願っております。



畑では子供達の歓声が上がりました

地区社協と関連団体の活動紹介

「まごの手」活動報告

本事業は開始から3年が経過しました。これまで順調に進んでおり、多くの利用者からの要望に応じてまいりました。何よりも地域の支援者の皆様には、多大なご協力を賜り感謝申し上げます。なお、支援会員は随時募集しております。支援会員としてご協力いただける方や興味のある方は、下記までご連絡ください。お待ちしております。

〔令和3年度12月末現在の活動状況〕

- 利用会員数 40名
- 支援件数 115件
- コーディネーター活動件数 183件



まごの手の依頼作業の様子

「ふれあい買い物ツアー」活動報告

高齢者施設(清流園とグリーンホーム)のご協力のもとに実施されている買い物ツアーは、8月に緊急事態宣言が発令されお休みをしていましたが、10月後半より再開しています。また利用者の皆様の元気で楽しい声に戻ってきました。

今後も感染予防対策を徹底して活動してまいります。毎月第2木曜日に「せんだうちほら台店」、第4木曜日に「マックスバリュ辰巳台店」へ行きます。利用を希望される方は、下記までお問い合わせください。お待ちしております。

〔現在の利用登録状況〕

- 湿津地区21名
- 市東地区10名



買い物ツアー、大好評です!

「市津ひよこクラブ」活動報告

市津ひよこクラブは、市津公民館と市津地区社会福祉協議会の共催で年9回実施しています。今年も新型コロナウイルス感染予防対策を万全に、6回実施しました。ひよこクラブでは今後も、親子それぞれで交流できる運動会やクリスマス会、ひな人形づくり等、季節のイベントを沢山予定しています。お子さんはもちろん、保護者同士の交流も出来る内容となっています。0歳から就園前のお子さんが対象です。少子化が進んでおりますが、大勢の皆さんの参加をお待ちしています。



サンタさん登場で大喜びの子供達

「青少年育成市津地区民会議」活動報告

★看板が新しくなりました★

市津公民館正門に設置してある啓発看板が、青少年の健やかな成長を願ってリニューアルされました。市津地区内に設置してある残りの2ヶ所についてもリニューアルを考えていきたいと思っております。

「地域の子供は地域で守り育てる」を合言葉に、市津地区をあげて子供たちを応援しようではありませんか。よろしく願いいたします。

会長 深山 均



鮮やかにリニューアルされました!

歳末たすけあい募金ご協力のお礼 金額：547,336円

今年度「歳末たすけあい募金」の市津地区の寄付金額は上記の通りとなりました。町会を通じて多くの方々からたくさんの募金をいただき、感謝申し上げます。

例年「歳末たすけあい運動」への協力として、地域の皆さまから物品の寄付をいただき「福祉バザー」を開催しておりましたが、昨年同様、新型コロナウイルス感染防止のため、中止となりました。ご協力いただいた募金につきましては、市原市社会福祉協議会を通じて「地域福祉支援事業」として活用させていただきます。なお、来年度は再び「福祉バザー」の開催を予定しておりますので、今後ともご支援ご協力をお願い申し上げます。

町会紹介

今回は「萩の台町会」と「萩作町会」のご紹介です。

萩の台町会 町会長 池上 優

「誉田駅に近い静かなまち、萩の台」

萩の台町会は、誉田駅南口より歩いて10分位にある静かな住宅街です。町内の市営水道導入に伴い、萩の台水道管理組合の解散により水道施設跡地を集会所駐車場として利用できるようになり便利になりました。町会員等の臨時駐車場としても使用申込みがあれば無料で使用出来ます。

今年度は、昨年度より進めてきた独立式防犯街灯の設置が完了し、市管理と町会管理を合わせて95灯になりました。夜道を照らし、夜間の犯罪防止に役立っています。



設置完了した「防犯灯」

萩作町会 町会長 宮崎 靖弘

「小さな町会に大きなお寺、萩作町会」

萩作町会は、84戸で構成された小さな町会ですが、うぐいすラインの玄関口にもなっており、うぐいすラインを進むと東洋一の変電所が真っ先に目に留まります。また、市原市でも類を見ない90畳にもなる大きな「満光院」というお寺があり、住職曰く市原市で一番大きいお寺とのこと。その開基(設立)も古く、平安時代末期とも言われています。現在の本堂は、天保14年(1843年)に多くの一人の助力で再建されました。



「満光院」

すべてのお問い合わせ窓口は...

市津地区社会福祉協議会

毎週月曜日・水曜日 10時～12時
電話・FAX 0436-37-1235

～ 広報部 編集後記 ～

今回の「むらたがわ」は、よつばちゃんと泉会長の対談企画でした。いかがだったでしょうか? 12月の村田川のほとりでの撮影は快晴に恵まれました。本紙は昨年12月発行予定でしたが、新型コロナの影響で様々な活動が自粛され、広報紙発行もひと月遅れとなってしまいました。来年度こそいつも通りの活動に戻れることを願っております。

「よつばちゃん」をロケ地にご案内中の地区社協スタッフ→

